

青い装飾 発達障害知って

国連が定める「世界自閉症啓発デー」（毎年四月二日）に合わせ、国内では二―八日を「発達障害啓発週間」と位置付け、さまざまな啓発活動が行われている。豊橋市内三方所でも、癒やしや希望を表すテーマカラーの青色の風船や紙の花、ライトアップされたツリーが展示された。

（相沢紀衣）

市障害者福祉会館さくら 風になびいた。市総合福祉ピア（東新町）の玄関には三 センターあいトピア（前畑日まで、青い風船三百個が 町）は、屋内の喫茶店「路



①花を貼り付ける来館者＝豊橋市前畑町の市総合福祉センターで ②青い風船が飾られた市障害者福祉会館の玄関＝同市東新町で ③青くライトアップされたツリー＝同市役所で

啓発週間、豊橋でも取り組み

面電車」で飲食した人に、青い紙で花を作り模造紙に貼り付けてもらっている。

市役所一階では、ツリーに青の電飾を付けてライトアップ。啓発チラシを置いたブースを特設した。

賀茂町の福田美智子さん（67）は、高機能自閉症がある息子を育てた経験から、さくらピアで発達障害児の親の相談に乗っている。「人によって必要な支援は違う。分かってもらうのは難しいかもしれないが、頑張っただけ生活している子がいて、周りの配慮で生きやすくなることを知ってほしい」と話した。



平成 28 年 4 月 6 日

中日新聞 東三河版